



Good Wood Communication!

かけがいの森から



森のスペシャリストの決意

榛村航一組合長、就任から7ヶ月の心境を語る



早いもので、私が組合長に就任してから既に7ヶ月が過ぎようとしています。

昨年末、発行しました「森林組合50年のあゆみ」のとおり、掛川市森林組合は、昭和38年に旧村の5組合が合併して設立

され、昨年満50歳になりました。その50年間、私の父が組合長を務めさせて頂きましたが、次の50年に向けたスタートの年に私が組合長を拝命したということ、一つの運命的なものを

感じると同時に、未熟な私が掛川の森林のために何ができるだろうか？と不安と恐縮を感じたのも正直な気持ちでした。

しかし、半年余を過ぎて思うことは、私は1人ではないということです。私の周りには森林組合の可能性を信じ、全力で務めてくれる優秀な職員達がいます。そして掛川の森林の状況をまだ良く承知していない私を、

温かく叱咤激励してくれる役員

の皆さんや、組合員の方々がいらっしやいます。さらに、林業

行政の方々がいろいろとアドバイスを下さり、民間・学校関係

や、全ての皆さんが私をサポート

トをしてくれるのです。この7ヶ月間これらの皆様に感謝しない日は一日もありませんでした。

しかし、感謝だけをしていても掛川の森林は良くなっていき

ませんし、森林組合の成長もありません。感謝の次は我々がいか

かに実践をしていくかです。日本は、森林面積が2千5百

万ha、森林蓄積は50億立方メートルあり、世界でもトップク

ラスの森林大国です。私はこの事実を、日本林業は衰退産業で

はなく、やり方次第では成長産業になる可能性を秘めていると

考えております。



総会後の新旧役員の皆様 平成 25年 8月 29日



朝7時20分、朝礼で訓示する組合長

これからは、次の50年を見据えて実践をしていきます。100年の森づくりを担える人材を養成

していくと同時に、生産性を上げる技術力（効率的な機械利

用・路網開設など）を強化します。また、森のスペシャリスト

としてのサービス業に徹し、森林所有者に対するコンサルティングサービスを中心とした提案

型集約化施策を推進します。そして、木材の安定供給と、

森林の多面的機能を保った持続可能なライフスタイルとを両立

させ、林業・木材産業の発展による地域活性化に貢献していき

ます。それが皆様への感謝の気持ちに報いていくことだと思っ

ております。

地域に愛され、必要とされる掛川市森林組合に成長し、掛川

の森を愛し、守り育て、活かす、次世代へつなげていきますので、

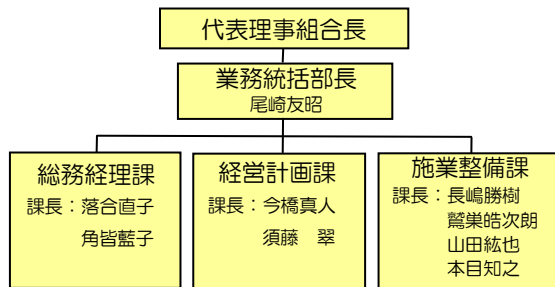
今後とも組合員をはじめ関係各機関の皆さまのご指導・ご鞭撻

を心からお願い申し上げます。

職員の組織体制が変わりました

～業務をより円滑にするために～

平成26年1月1日より職員の組織体制が変更されました。これは役割分担を明確化し、職員それぞれが、責任感を持って業務に取り組むことを意図したものです。これまでどおりチームワークを大切に、業務が円滑に進むよう努めてまいります。



地籍調査 初めの一步を順調に歩み出す

～居地地区 56ha～

地籍調査1年目、調査地は居地地区56ha、57筆となりました（ならここ～笠掛方面）。本年度の作業は、境界立会と杭の設置までですが、関係地権者46名の皆様に立会や書類作成作業でご協力を賜り、順調に作業を進めることが出来ました。ありがとうございました。本地区の作業は平成26年度に測量・作図、27年度に閲覧・登記というスケジュールで進んでいきます。引き続き、ご協力をお願い申し上げます。

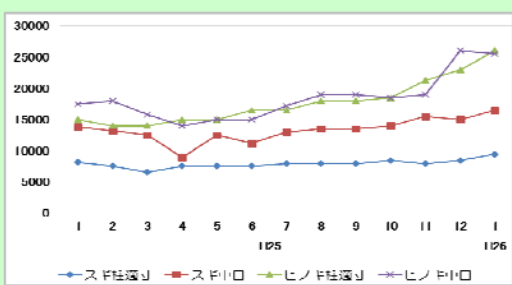


増税前の駆け込み需要か

年末から原本価格急進

昨年末から3月初旬にかけて、市場の原木価格が近年にない動きを見せた。急激に価格が上昇したのだ。材種によっては3割から4割上昇した。

原因としては増税前の住宅の駆け込み需要が主で、ほかに為替や県産材住宅助成制度などの追い風もあるようだ。現在、市況は落ち着き、弱含み始めている。出荷側としてはこれからも高値水準を望みたい。



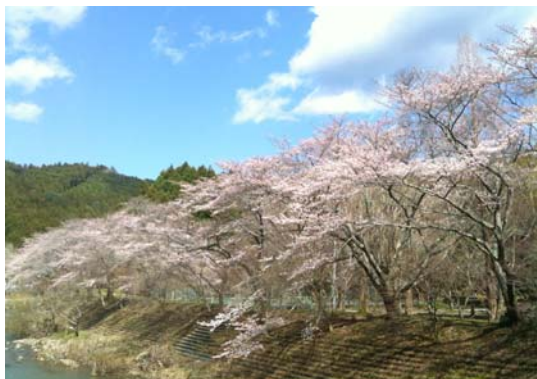
平成 25 年度の事業報告です

平成 25 年度事業を事故なく無事に完了することができました。整備の実績は、間伐面積約 150ha、作業路開設約 5,500mとなりました。また、約 3,500m³の素材生産を行いました。事業別実績は以下のとおりです。

- ・**治山事業** 上垂木地区の保安林を中心に、約 48haを間伐し、材の搬出も行いました。
 - ・**森の力再生事業** 平島、上垂木、上西之谷、炭焼、千羽地区山林を約 57ha整備しました。
 - ・**搬出間伐事業** 倉真、萩間、上西之谷地区の山林を約 45ha整備しました。
- 今後は 26 年度事業を計画し、順次実行していく予定です。引き続きご理解、ご協力よろしくお願い致します。

「ならこ」の桜まつりに出店予定！

4月13日(日)、ならこ桜まつりが行われます。毎年、森林組合のブースを出しておりますが、今年は例年以上の充実したブースになりそうです！



①森組 OB の忠一さんと若手職員の木工作品展示・販売 ②浜松の家具店 XYL(キシル)さん、藤枝の薪ストーブ店「アサノ」さんとの共同企画 ③椎茸ほだ木と焼き椎茸の販売 ④掛川音楽倶楽部ライブへの参加 などを予定しています。どうぞ遊びにいらしてください！

まずは伐採地の選定から

まずは指定の材料が取れる山を探すところから。注文材のスギ・ヒノキ6m、7mの長材を多く収穫できる山は限られます。山を見つけ、森林所有者と交渉し、出材の計画をたてました。

伐採・搬出作業、そして山土場から直送



末口径の見当をつけながらの造材は苦勞しました。その後、山土場で検尺をして、製材所まで直送します。製材所では社長が一本一本丁寧に製材していきます。

棟上を見学！！
自分たちの伐った木が建物になっていく姿を見て、伐採に携わった作業者も満足気な表情です。



掛川の森と木への熱い思いが形に 材木保管庫完成！！

柱をよく見ると、スギとヒノキが一本一本交互に使われています。社長の強いこだわりを感じます。今回の仕事で、地元の製材屋さんと地元の木への想いを共有できたことは、本当に意義深いものでした。



「掛川産材で倉庫作るでな、材木の支度を頼むぞー」と、日坂の三浦製材所の社長。地元材に対するその熱い思いに感銘を受けながら、森林組合で構造材の支度をさせていただきました。より良い材料を使っていただきたい。そんな思いで挑んだ伐採搬出作業でしたが、昨年夏に材料納品、秋に上棟。そして冬には倉庫完成となりました。

地元木材にこだわった、純掛川産材の材木保管庫が完成！

“これいい！” 購買担当「藍ちゃん」の **オススメGOODS!!**

剪定鋸 270mm (替刃式) ￥2,551-

長時間の作業でも疲れにくい、超軽量のグリップを採用！！
水洗いできるので、木ヤニが付いても手入れが簡単です。
替刃は、240mm・270mm・300mmの3種類あります。



3月19日 山行苗木を販売しました！

今年は、スギ・ヒノキ等 合計で 1,875 本の販売を行いました。
ご注文いただいた皆さま、ありがとうございました。



組合員さまへのお知らせ

消費増税により、4月1日から購買品等の価格を変更させていただきます。誠に勝手ではございますが、ご理解ご了承をお願いいたします。

ひとこと 掛川市森林組合 50 周年記念誌「50 年のあゆみ」発刊にともない、本広報誌の秋号・冬号を休刊とさせていただきます。

森林組合の専務を昭和44年から4期12年勤められ、その後も理事として平成25年まで長年にわたって活躍された、上西之谷の草賀文雄さんが昨年9月に逝去されました。これまでのご恩に感謝を申し上げるとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。



掛川市森林組合 TEL 0537-25-2111

技術職員4年目の鷲巣さん 果の伐木造材競技会で4位！

「出場するからには優勝するぞー！」と意気込んでいたのですが、一位の称号と賞品のチェンソーを逃し、自身としては悔しい4位という結果に…。まだまだ実力不足を感じました。

今後は、どんな状況下でも最高の実力を発揮できるよう、さらなるレベルアップをはかり、「伐採手・重機オペレーターとして右に出るものはいない」と言われるような存在になれるように日々精進していきたいと思えます。

(鷲巣皓次朗)

